



盲目的な恋と友情

肥大した自意識に縛られ、嫉妬に狂わされた、ふたりの若い女…。恋にからめとられる愚かさ、恋から拒絶される屈辱感、醜さゆえ、美しさゆえの劣等感をあぶり出す長編小説。

辻村 深月著 (新潮社)



パンダのひみつ

(小学校一・二年用)

「どうして白黒もようなの?」「どっつて、よく寝るの?」など、動物園の人気者・パンダのひみつを飼育員さんが教える写真絵本。パンダクイズも掲載。見返しに「パンダ大図解」あり。

池田 菜津美文 (新日本出版社)

7/19 ゆめっ子のおはなし会

とき 7月19日(土) 午後1時30分～
ところ 社会教育センター 幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児
問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449

7/31 図書室を休館します

資料整理のため、7月31日(木)は、図書室をお休みします。8月1日(金)からは平常どおり利用できます。
問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449



豊山俳句クラブ

青山克己選

その昔土間の厨と麦の秋 高木須磨子

惜春のけふと言ふ日の流れゆく 小塚美枝

桐咲ひて水はすなほに流れをり 坪井昭子

花遍路宅配便の届きををる 石黒貴代子

すこしずつ音を足しけり春の川 岡島 齋

鯉のぼり黄砂の海を泳ぎけり 杉本衿子

葱坊主並んではじけ光りをる 杉浦みどり

詰草の野に残されし髪かざり 坪井径子

かきつばた万葉のいろそのままに 村上ゆり子

ささやかに風ささやかに風薫る 田村多喜子

ゆっくりとゆっくりと昼蝶がとび 青山克己

豊山歌壇

水野笑子選

近藤時峰 教え子がやつと結婚するといふ 親の気持ちに心が沁みる

佐藤良子 六階の展望台より伊勢湾の 絶景望む安土城なり

柴田満枝 脈みやくと季は移りて柿大樹の 老木強し芽ぐむ生命の

鈴木久子 義父のもとへ会ひに行きたり姑の 旅安らかなれる黄泉の国へと

鈴木弘香 我が窓辺小鳥の姿年毎に 減りたることの淋しくありぬ

水谷弘子 幾人も声かけ呉るる有難さ 足曳く吾よ地下鉄の駅

小出寿枝 摘みたての菜花を青く茹で上げて 健康いちずに夕餉楽しく

編集後記

町村は「役場」、市は「役所」。自治体の事務所の名称はこのように使い分けられている。町も「役所」でよいのに、と思つたときがある。「しよ」の音が音は濁らず、語感もよいような気がしたからだ。しかし、ある大学教授の言葉で思いが変わった。「役場」は「役所」より身近で敷居が高くない感じがしてよい。▼人と話をするので、気づくことがある。一人で熟考することもある。しかし、他人の意見を聞き、自分の意見を言うことによって、自分の置かれている状況や、考えもより鮮明になってくる。自分と異なる意見にも、違う立場ゆえの理由のあることに気づかされる。▼八月二日(土)三日(日)に、町民討議会議を開催する。無作為に抽出した住民五十名の方に二日間議論していただく。今年度のテーマは、「第四次総合計画後期基本計画。平成二十七年度から三十一年度までのまちづくりの指針である。アンケートではなく、公募の委員でもない。無作為の中から集まっていた方同士で、豊山町のまちづくりについて話し合っていたら、▼本町では国産旅客機MRJの生産も始まっている。町民討議会議は、これらの進展も踏まえつつ、コンパクトな町であることも活かした豊山町の将来像を住民の皆様と語り合っていたら、「場」という漢字は「昇る太陽を拝する重要な土地」という意味がある。後期基本計画を住民の皆様と議論していたら、町民討議会議は、まさに豊山町にとって重要な「場」である。